

インクルーシブって???

インクルーシブな 舞台芸術を考える

『合理的配慮』の先にあるもの

合理的配慮って???

日時

2026年 **2月17日**(火) 13時30分～16時 開場13時

場所

福岡市民ホール 小ホール
福岡市中央区天神5丁目2-2

対象

文化施設職員・企画制作に携わる方・文化芸術分野で活動する方・社会包摂に興味がある方など【手話通訳あり】

参加費

無料

定員

30名程度

申込

要申込 申込〆切 2月8日(日曜)

※申込多数の場合は抽選。2/10(火)頃に結果をお知らせします。

メール、FAX、または申込フォームで下記3点をご連絡ください。

- ① 氏名（ふりがな）
- ② 連絡先(メール／電話番号・FAX)
- ③ 参加の動機

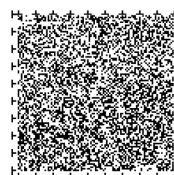
申込先

Email : bosyu@ffac.or.jp | FAX : 092-263-6259

申込フォーム



▼音声コード 下のマークは音声コードUni-Voice(2次元コード)です。専用アプリなどで読み取ると、内容を音声で聞くことができます。



主催 福岡市・(公財)福岡市文化芸術振興財団
問合せ (公財)福岡市文化芸術振興財団

TEL | 092-263-6265 FAX | 092-263-6259 EMAIL | bosyu@ffac.or.jp

インクルーシブな舞台芸術を考える

『合理的配慮』の先にあるもの

(公財)福岡市文化芸術振興財団は、誰もが安心して舞台芸術を楽しめる環境づくりに取り組んでいます。2025年12月に開催したインクルーシブな音楽会「みえるかんじる新しい第九 ～ぼくらはみんなうたうたい～」には、誰もが出演者としても鑑賞者としても参加できるよう準備を重ねました。

今回の講座では、これらの経験を共有し、みんなで話し合いながら「インクルーシブな舞台芸術」について理解を深める機会としたいと思います。【手話通訳あり】

第一部 鑑賞サポート講習 13:30～15:00

■演題『インクルーシブな舞台芸術を考える ～『合理的配慮』の先にあるもの』～

コロンえりか ホワイトハンドコーラスNIPPON芸術監督

■『みえるかんじる新しい第九 ～ぼくらはみんなうたうたい～』の実施から

ファシリテーター 添嶋麻里 (公財)アクロス福岡ディレクター

関係者トーク コロンえりか | 柿塚拓真 九州交響楽団音楽主幹 | 鈴木玲雄 福岡ろう劇団博多主宰

野上まり 福岡県登録手話通訳者 | 吉津麻央 (公財)福岡市文化芸術振興財団事業コーディネーター

第二部 グループワーク 15:10～16:00

■わたしたちが未来の劇場に望むこと

テーマに沿ってグループで話し合い、気づきを共有します。

セミナー・トーク登壇者

講師 コロンえりか ホワイトハンドコーラス NIPPON 芸術監督

ベネズエラ生まれ。聖心女子大学、大学院で教育学を学んだ後、英国王立音楽院声楽科修士課程を優秀賞で卒業。2019年東京国際声楽コンクールにてグランプリ・歌曲両部門で優勝。国内外で演奏活動を行う。キングレコードより「BRIDGE」をリリース。ホワイトハンドコーラスNIPPONの芸術監督として音楽による社会インクルージョンを目指した活動で2025年バンクミケルセン記念賞などを受賞。NHK番組の監修や出演も多数。音楽祭の企画監修や国際学会での発表や講演も精力的に行っている。4児の母。

ファシリテーター (公財)アクロス福岡 ディレクター

そえじま まり 添嶋 麻里

学生時代にコンサートスタッフとして事業運営に関わった際、音楽を通して心豊かな時間をつくる大人たちに出会う。これをきっかけに文化芸術に携わることを志す。2012年(公財)アクロス福岡に入職し、チケットセンター業務、育成事業、音楽祭事務局、県内アウトリーチ事業等に従事する。2020年(福岡県文化芸術振興条例が制定)より社会包摂に特化した事業や研修会「九州・沖縄ネットワーク会議」の実施担当をしている。

福岡ろう劇団博多 主宰

すずき れお 鈴木 玲雄

2歳半ごろ、混合性難聴となる。高校時代に演劇部に惹かれ、俳優活動を始める。同時にいつかきこえなくなるだろうと、手話を学び始める。演劇と手話をどちらも極めたいと、2004年にきこえない人、きこえる人と一緒に創る劇団「福岡ろう劇団博多」に入団、2014年から代表となる。現在は拓かれた演劇を目指して、活動中。

(公財)福岡市文化芸術振興財団 事業コーディネーター

よしづ まお 吉津 麻央

「みえるかんじる新しい第九」の企画制作を担当。令和4年度から福岡市民芸術祭主催事業などの企画制作を手がける。誰もが主役になれるインクルーシブな舞台芸術を目指し、社会参加促進事業の担当となる。令和6年度にはコンドルズと障がい者アーティストによるダンス公演を実施。



Erika Colon



Takuma Kakitsuka



Mari Nogami



Mari Soejima



Reo Suzuki



Yoshizu Mao

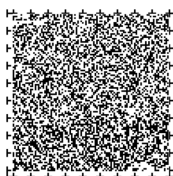
連絡先

公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団

〒821-0027 福岡市博多区下川端町3-1 リパレインセンタービル8F

TEL 092-263-6265 FAX 092-263-6259

<https://www.ffac.or.jp/> bosyu@ffac.or.jp 【平日 9:30～17:00】



▲音声コード
左のマークは音声
コードUni-Voice(2
次元コード)です。
専用アプリなどで
読み取ると、内容
を音声で聞くこと
ができます。



申込フォーム
2月8日(日) 〆 〆